

9/14-20#2永遠の命—神聖な性質を伴う神の命、三一の神が聖書の構造であること、隠れた神、ご自身を隠す神:ヨハネ4:24 神は霊であるから、彼を礼拝する者は、霊と真実の中で礼拝しなければならない」。2ペテロ1:4 それは、これらの約束を通して、あなたがたが情欲によるこの世の腐敗から逃れて、神聖な性質にあずかる者となるためです。5まさにこのゆえに、勤勉の限りを尽くして、あなたがたの信仰に美德をあふれるばかりに供給し、美德に知識を、6 知識に自制を、自制に忍耐を、忍耐に敬虔を、7 敬虔に兄弟愛を、兄弟愛に愛を供給しなさい。**I. 神聖な命は、神の第一で基本的な属性であると考えられます:****A**神の命は唯一の命です。**B**エペソ4:18 は、神の命について語っている唯一の節です。「彼らは、理解することで暗くなり、彼らの中にある無知のゆえに、その心のかたくなさのゆえに、神の命から遠ざけられ」。**C**全宇宙において、神の命だけが命として勘定されます。**1**ヨハネ5:12 御子を持つ者は命を持っています。神の御子を持たない者は命を持っていません。**D**神の目には、神の命だけが命です。ですから、新約で神の命が述べられる時には、それは唯一の命として扱われています。ヨハネ1:4 彼の中に命があった。この命は人の光であった。**E**神の命は、非受造で、初めも終わりもなく、それ自身によって存在し、また永遠に、決して変わることなく存在します。**F**永遠という観点から見れば、神の命だけが命です。**II. 永遠の命は、神聖な性質を伴う神の命です:****A**永遠の命、神の命:**1**この時代において永遠の命を得る:**a**永遠の命は神の命です。**b**永遠の命は主イエスの中にあります。**c**永遠の命は神によって無代価で与えられます。**d**永遠の命は信じる時に得られます。**e**永遠の命は現在の時代において知られます。**f**永遠の命を持ち、決して滅びることはありません。**2**来たるべき時代において永遠の命を得る:**a**「私のため、また福音のために、...捨てた者で、今の時に、...百倍を...受け、そして来たるべき時代に、永遠の命を受けない者はない」(マルコ10:29-30)。**b**「死に至るまで忠信であれ。そうすれば、私はあなたに命の冠を与える」(啓2:10)。**c**「勝利を得る者には、神のパラダイスにある命の木から食べさせよう」(7)。**3**永遠において永遠の命を享受する:**a**「私が与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって、永遠の命へと至るのである」(ヨハネ4:14)。**b**「渇く者には、命の水の泉から値なしに飲ませよう」(啓21:6)。**c**「彼らは命の木への権

利を持ち」(22:14)。**B**神聖な性質を伴う神の命:**1**同じ尊い信仰を受けた者として、私たち、キリストにある信者は、神聖な性質にあずかる者となるべきです。**a**「神聖な性質」は、神が何であるか、すなわち、神の存在の豊富、要素、構成を指しています。**b**神聖な命と神聖な性質は、分離することができません。神聖な性質は神聖な命の実質であり、神聖な命の中にあります。**2**私たちは、私たちの中へとまかれた神聖な種の中に含まれている、神聖な命と神聖な性質の発展を経験する必要があります。それは、私たちが永遠の王国へと豊かに入るためです。**3**神の子供たちとして、私たちは神・人であり、神から生まれ、神の命と性質を所有し、神の種族に属しています。**4**私たちの再生の時、別の性質が私たちの中へと分け与えられました。これは神の性質、神聖な性質です。**5**神聖な性質にあずかる者は、神聖な性質を享受し、神聖な性質に分を持つ者です。**6**もし私たちが神を享受し、神の存在の豊富にあずかるなら、私たちは神聖な性質で構成され、神格においてではなく命と性質において神と同じになり、私たちであることと行なうことすべてにおいて神を表現します。**III. 三一の神は新約の構造です:**ヨハネ14:16 私は父にお願いしよう。そうすれば、彼はあなたがたに別の慰め主を与えて、いつまでも、あなたがたと共にいるようにしてくださる。**17** それは実際の霊である。...**A**「私が神の霊によって悪鬼どもを追い出しているのであれば、神の王国はあなたがたに臨んでいるのである」(マタイ12:28)。**B**「すべての諸国民を弟子とし、父と子と聖霊の名の中へと彼らをバプテスマして」(28:19)。**C**「慰め主、すなわち、父が私の名の中で遣わされる聖霊は、あなたがたにすべての事を教え、また私があなたがたに言ったすべての事を思い起こさせてくださる」(ヨハネ14:26)。**D**「私が父からあなたがたに遣わす慰め主、すなわち、父から出て来る実際の霊が来る時、彼は私について証しする」(15:26)。**E**「彼は神の右に引き上げられ、御父から約束された聖霊を受けて」(使徒2:33a)。**F**「イエスを死人の中から復活させた方の霊が、あなたがたの中に住んでいるなら、キリストを死人の中から復活させた方は、あなたがたの中に住んでいる彼の霊を通して、あなたがたの死ぬべき体にも、命を与えてくださいます」(ローマ8:11)。**G**「あなたがたは子たちであるのですから、神は私たちの心の中へ、『アバ、父よ!』と叫ぶ御子の霊を遣わされたのです」(ガラテヤ4:6)。**H**「どうか御父が、彼の栄光

の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいますように。またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように」(エペソ3:16-17a)。【「一つ霊...一つ主...神また父は一つ」(4:4-6)】「まして、キリストが永遠の霊を通して、傷のないご自身を神にささげられたその血は、なおさら私たちの良心をきよめて、死んだわざから離れさせ、生ける神に仕えるようにさせないでしょうか?」(ヘブル9:14)。**K**「すなわち、父なる神の予知にしたがい、その霊の聖別の中で、イエス・キリストの血に対する従順と、彼の血の注ぎへと選ばれた人たちへ」(1ペテロ1:2a)。【「恵みと平安があなたがたにあるように。今おられ、昔おられ、やがて来ようとしておられる方から、また彼の御座の前の七つの霊から、また忠信な証人、死人の中から最初に生まれた方、地上の諸王の支配者であるイエス・キリストからあるように」(啓1:4b-5a)】**IV. 神はご自身を隠す神、隠れた神です**：ヨハネ1:18 いかだかつて、神を見た者はいない。父の懷におられるひとり子、この方だけが、父を明らかに示されたのである。**A**「まことに、イスラエルの神、救い主よ、あなたはご自身を隠す神です」(イザヤ45:15)：【1】私たちの神は、遍在し、全能であり、赦しに満ちていますが、彼はまた隠れている神です。それはエステル記が示しているようにです。**2**神は宇宙を創造しました。その後、神は、私たちが神をどこに見いだすのかわからないほどまでに、宇宙の中にご自身を隠しました。**3**神はイスラエルの子たちの間で数えきれないほどの事を行ない、また彼らの個人的な生活の中で数えきれないほどの事を行ないましたが、ご自身を隠しました。彼は絶え間なく働いていましたが、いつも隠れていました。**4**私たちが認識する必要があることは、私たちが仕えている全能の神が、今もなおご自身を隠しているということです。特に、彼が私たちを助けている時はそうです。**5**ご自身を隠す神は、私たちの内側で静かに、しかし力強く活動しています。**B**ルカ18:1～8のたとえの意義は深遠です。私たちは、隠れた神として啓示されている神を認識する必要があります：**ルカ18:1** またイエスは、彼らが絶えず祈るべきであり、また失望しないように、たとえを話して**2** 言われた、「ある町に、神を恐れず、人を尊重しない裁判官がいた。**3** その町にあるやもめがいて、いつも彼の所に来ては、『私を訴える者に復讐してください』と言っていた。**4** 彼はしばらくは取り上げよう

としなかったが、後になって心の中で言った、『私は神を恐れないし、人を尊重しないが、**5** このやもめが私を煩わすから、彼女のために復讐してやろう。そうでないと、ひっきりなしにやって来ては、私を消耗させるであろう』。**6** 主は言われた、「この不義な裁判官の言っていることを聞きなさい。**7** まして神は、日夜ご自身に叫び求める選ばれた者の復讐を決してしないで、彼らをいつまでもほうったままにしておくことがあるか? **8** 私はあなたがたに言う。彼は速やかに彼らの復讐をなして下さる。しかし、人の子が来る時、地上に信仰を見いだすであろうか?」。**13**節のやもめは、信者たちを表徴しています。ある意味で、キリストにある信者たちは、現在の時代ではやもめです。なぜなら、信者たちの夫であるキリストが表面上、彼らと共におられないからです。**2**このたとえのやもめは、不義な裁判官の所に来て、彼女を訴える者に対する復讐を彼に求め続けました。私たちはこの復讐を求めて根気よく祈るべきであり、失望するべきではありません：**a**私たちの夫が表面上、不在で、私たちが地上にやもめとして残されているとき、一時的に、私たちの神は不義な裁判官であるかのようです。**b**神は不義であるかのようですが、私たちは依然として彼に訴え、根気よく祈り、彼を何度も煩わさなければなりません。それは神が、「日夜ご自身に叫び求める」選ばれた者の復讐を速やかになすためです。**3**「人の子が来る時、地上に信仰を見いだすであろうか?」(8b)：**a**「信仰」と訳されたギリシャ語は、文字どおりには、「その信仰」を意味します。これは、やもめの信仰のような、私たちの根気のある祈りのための、根気のある信仰を示します。**b**私たちがそれを通して救われた信仰は、初期の段階の信仰です。私たちがキリストとの命の結合の中へともたらした信仰は、結び付ける信仰、すなわち、私たちが三一の神と絶えず接触することを通して私たちの中へと入って来る信仰です。それは、私たちが神の御子によって生きるためです。**c**結び付ける信仰は、勝利者に対する神聖な要求です。それは、キリストが勝利のうちに再来される時、勝利者がキリストにまみえるためです：**1**結び付ける信仰は、私たちの中で行動する三一の神であり、私たちが彼の計り知れない豊富に結び付けます。**2**結び付ける信仰は、自分自身に信頼しない信者たちの信仰です。むしろ、彼らの信頼は神にあります。**3**主イエスは再来する時、結び付ける信仰によって生きている多くの勝利者たちを見いだします。彼はご自身の統治の千年間において、彼らをご自身の王国のための宝と考えます。